

# CFS貨物引取り業務説明資料

私たちは、お客様と共に歩み、  
「人・物・国」をつなぐNACCSを通じて、  
国際物流の発展に貢献します。

2020年9月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

No	案件	対象業種						
		通関	保税	CY	船会社	代理店 船舶	NVOCC	海貨業
1	CFSから輸入貨物を引き取る際の手続きのシステム化	○	○	○	○	○	○	○

**2020年3月15日(日)リリース**

**ぜひ、ご活用ください！**



# (1) プログラム変更概要

業務対象者：通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業

CFS※（保税蔵置場）から輸入貨物を引き取る際、引取を依頼する荷主等がCFSに対して「搬出を依頼する業務」、CFSから「搬出依頼に対して回答する業務」及び「引取り依頼期限（時間）を制御する業務」を新設致しました。

業務新設前

荷主等（海貨業者等）

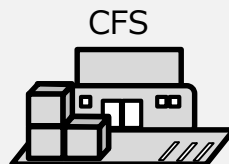
搬出を依頼

FAX



依頼

搬出依頼の受取



CFS（保税蔵置場）

業務新設後

NEW!

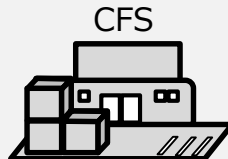
輸入CFS引取予定  
情報通知  
RCS01

依頼通知

NEW!

輸入CFS引取確認  
情報通知  
RCT01

回答通知



搬出依頼の受取・回答

引取り依頼期限を  
登録



NEW!

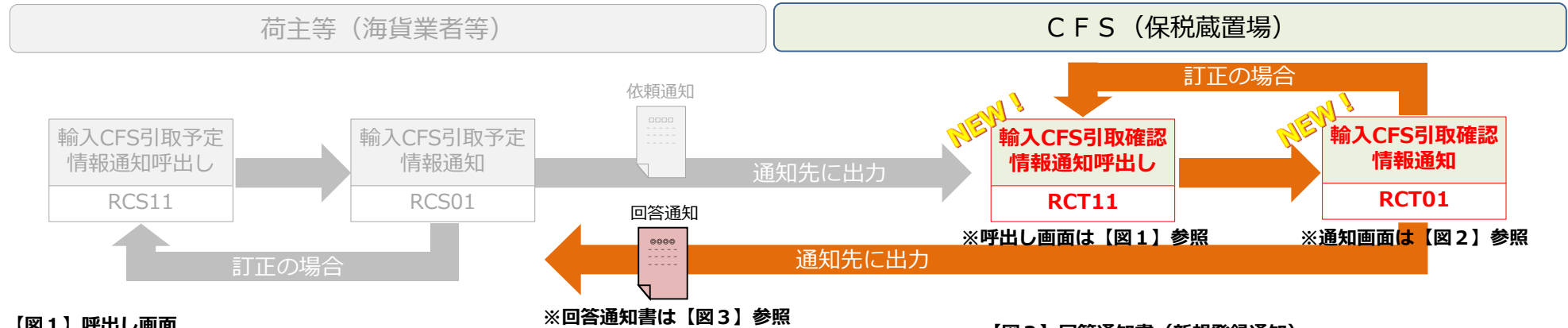
輸入CFS引取予定  
情報受付時間登録  
UCT

(※) 「CFS」とは「Container Freight Station」の略であり、コンテナに混載されてきた貨物をコンテナから仕分け等を行う場所のこと。



### (3) 業務フロー（保税蔵置場→荷主等）（業務画面・帳票イメージ）

保税蔵置場から荷主等へ回答する際の業務画面イメージ及び帳票イメージは以下のとおりです。



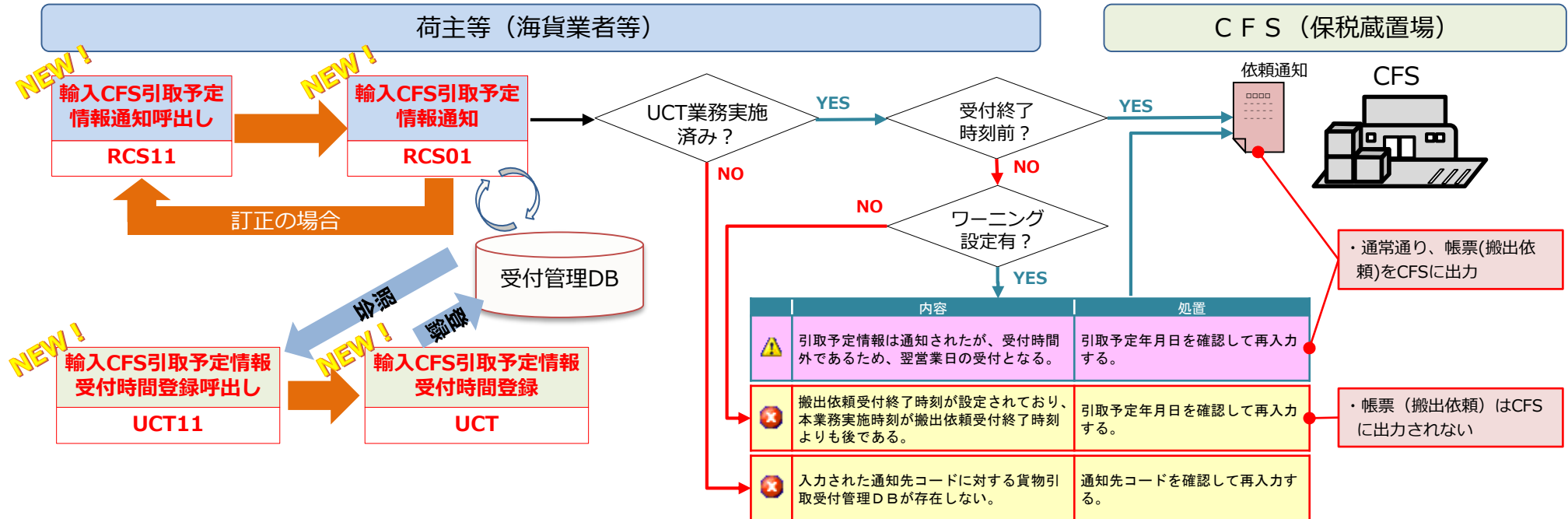
【図1】 呼出し画面

【図2】 通知画面

【図3】 回答通知書（新規登録通知）

## (4) RCS01業務の実施可能時間の設定 (i) (チェック機能の概要)

CFS (保税蔵置場) が「輸入CFS引取予定情報受付時間登録」(UCT) 業務を行うことにより、「RCS01業務にて荷主等がCFS (保税蔵置場) へ搬出依頼を行う『受付終了時刻』」及び「RCS01業務にて入力可能な『引取予定日時』」の設定を可能とします。UCT業務の登録者による訂正・削除、及び荷主等による期限時刻の照会のため、登録済み情報を呼び出すことも可能です。なお、**UCT業務を実施していない利用者を通知先としてRCS01業務を実施した場合は、業務エラー**となります。



### 【UCT業務の処理概要】

- UCT業務で受付終了時刻等を登録
- 利用者コードからUCT11業務で呼出し、上書き訂正を可能とする
- RCS01業務の業務実施日、時刻と引取予定年月日から引取り依頼が可能な時間帯であるかチェックを行う  
チェックの結果、業務実施が時間外の場合は、RCS01業務実施者に対しエラー若しくはワーニングメッセージを出力
- 受付時間の登録状況を確認したい場合は、UCT11業務で照会する (**荷主側でも実施可**)

## (4) RCS01業務の実施可能時間の設定(ii) (UCT業務入力画面)

「輸入CFS引取予定情報受付時間登録」(UCT)業務の業務画面及び入力項目は以下のとおりです。

UCT11 輸入CFS引取予定情報受付時間登録呼出し  
ファイル(F) 表示(V)

利用者コード\*



UCT 輸入CFS引取予定情報受付時間登録  
ファイル(F) 表示(V)

利用者コード

処理区分\* (9:新規登録 5:訂正 1:削除)

搬出依頼受付終了時刻

土曜日対応可  日・祝日対応可

ワーニング出力  搬出依頼の当日対応可

記事欄

項目	必須/任意	概要				
利用者コード	—	呼出し時に利用者コードを出力。(入力不可項目)				
処理区分	必須	新規登録・訂正・削除の処理区分を入力。				
搬出依頼受付終了時刻	任意	RCS01業務の受付最終時刻を設定する。 当該時刻より後に「引取予定日時」が翌平日※のRCS01業務を実施すると、ワーニング又は業務エラーとなる。 (※)「引取予定日時」が翌々平日の場合は可能				
土曜日対応可	任意(注)	本項目に✓すると、「引取予定日時」が土曜日であっても、平日とみなしてRCS01業務実施を可能とする。				
日・祝日対応可	任意(注)	本項目に✓すると、「引取予定日時」が日曜日又は祝日であっても、平日とみなしてRCS01業務実施を可能とする。				
ワーニング出力	任意(注)	本項目に✓すると、搬出依頼受付終了時刻より後にRCS01業務を実施した場合に業務エラーではなく、ワーニングの出力とする。				
搬出依頼の当日対応可	任意(注)	本項目に✓すると、業務実施日当日の引き取り依頼を可能とする。				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック</th> <th>RCS01業務実施可能時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あり <input checked="" type="checkbox"/></td> <td>「引取予定日時」が業務実施日の当日であっても、RCS01業務実施可能。</td> </tr> <tr> <td>なし <input type="checkbox"/></td> <td>「引取予定日時」が業務実施日の翌日以降の場合のみ、RCS01業務実施可能。</td> </tr> </tbody> </table>	チェック	RCS01業務実施可能時間	あり <input checked="" type="checkbox"/>	「引取予定日時」が業務実施日の当日であっても、RCS01業務実施可能。
チェック	RCS01業務実施可能時間					
あり <input checked="" type="checkbox"/>	「引取予定日時」が業務実施日の当日であっても、RCS01業務実施可能。					
なし <input type="checkbox"/>	「引取予定日時」が業務実施日の翌日以降の場合のみ、RCS01業務実施可能。					
記事欄	任意	引取者への通知事項など、自由に入力する。				

《参考》「輸入CFS引取予定情報通知」(RCS01)業務画面(抜粋)

RCS01 輸入CFS引取予定情報通知  
ファイル(F) 表示(V)

処理区分\*

通知先コード\*

B/L番号\* ID通知枠番

記号番号

引取予定日時\*

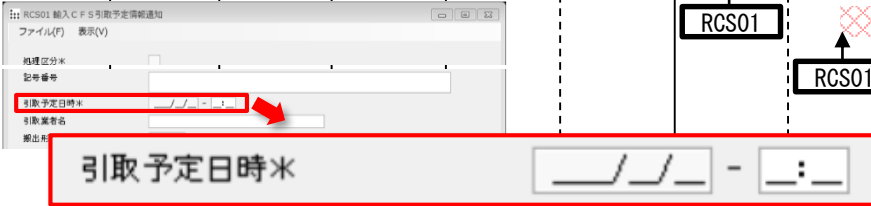
引取業者名

搬出形態\*

(注) チェックボックスの選択は任意ですが、電文上は必須項目(0:チェックなし、1:チェックあり)となります。

## (4) RCS01業務の実施可能時間の設定 (iii) (RCS01業務実施時間帯別「引取予定日時」の対応①) 【当日対応不可】

UCT設定内容から、RCS01業務実施時刻毎の「引取予定日時」入力可能時間帯は以下のとおりです。(当日対応不可の場合)

「引取予定日時」として 入力可能な日時	水 16:00	木 16:00	金 16:00	土 16:00	日 16:00	月 16:00	
<b>UCT設定内容</b>	不可	可能	可能	不可	不可	可能	平日業務実施例
搬出受付終了時刻 16:00	不可	不可	可能	不可	不可	可能	
<input type="checkbox"/> 土曜日対応可							
<input type="checkbox"/> 日・祝日対応可							
<input type="checkbox"/> ワーニング出力							
<input type="checkbox"/> 搬出依頼の当日対応可							
							土日祝日業務実施例
搬出受付終了時刻 16:00	不可	不可	可能	可能	不可	可能	
<input checked="" type="checkbox"/> 土曜日対応可							
<input type="checkbox"/> 日・祝日対応可							
<input type="checkbox"/> ワーニング出力							
<input type="checkbox"/> 搬出依頼の当日対応可							
搬出受付終了時刻 16:00	不可	不可	可能	可能	可能	可能	
<input checked="" type="checkbox"/> 土曜日対応可							
<input checked="" type="checkbox"/> 日・祝日対応可							
<input type="checkbox"/> ワーニング出力							
<input type="checkbox"/> 搬出依頼の当日対応可							



# (4) RCS01業務の実施可能時間の設定 (iii) (RCS01業務実施時間帯別「引取予定日時」の対応②) 【当日対応可】

UCT設定内容から、RCS01業務実施時刻毎の「引取予定日時」入力可能時間帯は以下のとおりです。(当日対応可の場合)

